



関西・高知経済連携強化戦略

戦略の策定

- ◆大阪・関西万博などの大規模プロジェクトに向けて、経済活力が高まる関西圏との経済連携を強化することにより、本県経済の活性化を図ることを目的として、関西圏と本県との経済連携の方策を総合的にとりまとめた「関西・高知経済連携強化戦略」を策定
- ◆戦略の策定にあたっては、関西圏の経済界や行政関係者等からなる「関西・高知経済連携強化アドバイザーミーティング」の意見を反映

戦略の概要

◆計画期間

- (1)R7年(2025年)の大坂・関西万博の開催を見据えた戦略を策定
- (2)戦略に基づく個々の取り組みの期間は3年間(R3~5年度)

◆進捗管理

- (1)高知県産業振興計画に位置付け、四半期ごとにPDCAサイクルによる状況の点検・検証を実施
- (2)毎年「関西・高知経済連携強化アドバイザーミーティング」を開催し、進捗状況の報告及び改訂内容等の検討を実施

1 観光推進プロジェクト

将来の目指す姿「世界に通用する『本物と出会える高知観光』の実現」に向けて、これまで磨き上げてきた、本県の「自然」「歴史」「食」の観光資源をフルに活用して、関西圏と連携した取り組みを進める。

『高知ならではの魅力』を訴求「リョーマの休日キャンペーン」のキャッチフレーズ「あなたの、新休日。」をアピール

戦略1 ウィズ、アフターコロナを見据えた観光地の磨き上げと外貨を「稼ぐ」仕組みづくり

- 自然・体験型観光基盤を活用した4つのツーリズムの推進
- 地域ならではの強みを生かした「外貨を稼ぐ」観光地域づくりを推進
- 関西と高知を結ぶ新たな旅行商品の創出

戦略2 より一層の誘客を目指した国内旅行者に対する高知観光の訴求（関西在住者の誘客・全国からの誘客）

- 関西の拠点での観光情報の発信
- 「リョーマの休日キャンペーン」の展開によるセールス＆プロモーション
- スポーツを通じた交流人口の拡大

戦略3 大阪・関西万博を見据えたインバウンド施策の展開

- 関西の拠点での観光情報の発信（関西圏の訪日客向け）
- 国外に向けたセールス＆プロモーション

2 食品等外商拡大プロジェクト

近距離に位置し、歴史的にも深いつながりを持つ関西圏とのこれまでのネットワークを土台としながら、各分野の「経済連携をさらに強化」することにより、コロナ禍における社会の構造変化への対応などを踏まえた外商拡大の取り組みを進める。

分野	戦略1 パートナーとの連携強化による外商拡大	戦略2 ウィズコロナ時代に対応する商品開発や外商活動の推進
農業	○関西圏の卸売市場関係者との連携強化による県産青果物の販売拡大 ○直接販売による県産農畜産物の販売拡大	
水産	○関西圏の卸売市場関係者と連携した量販店等への販売拡大 ○外商支援体制の強化による「高知家の魚応援の店」への販売拡大 ○関西圏の卸売市場関係者との連携による中国・東南アジアを中心とした輸出の拡大 等	
食品	○関西圏に拠点を置く大手卸売業者とのつながりを活用した外商拡大 ○大阪市中心部における大規模開発をターゲットとした外商活動の展開 ○「高知家の逸品応援の店」等と連携した県産品の認知度向上及び販売拡大 等	○地域に密着した量販店への販路開拓 ○新しい生活様式に対応した営業活動の強化 等
林業	○関西圏の流通拠点企業と連携した外商活動の強化 ○関西圏の土佐材パートナー企業と連携した外商活動の強化 等	○木材利用の健康面への効用を盛り込んだ提案型営業の強化
商工	○関西圏の商社と連携した外商活動の強化 ○関西圏の包括協定企業と連携した外商活動の強化	

3 万博・IR連携プロジェクト

大阪・関西万博やIRなどの「大規模プロジェクトを契機」に、関西圏を訪れる国内外の観光客をターゲットとして、本県への誘客を促進するとともに、新たに整備されるプロジェクト関連施設への県産品等の外商拡大の取り組みを進める。

戦略1 関西圏を訪れた国内外の観光客に観光地・高知を訴求し誘客

- ウィズ、アフターコロナを見据えた観光地の磨き上げと外貨を「稼ぐ」仕組みづくり(再掲)
- より一層の誘客を目指した国内旅行者に対する高知観光の訴求(再掲)
- 大阪・関西万博を見据えたインバウンド施策の展開(再掲) 等

戦略2 関連施設での県産食材の活用

- 県産食材の活用に向けた営業活動の実施
- 多様な食文化（ハラールなど）に対応した商品開発の促進

戦略3 関連施設の整備にあたっての県産木材等の活用

- 関連施設での県産木材利用促進に向けた提案の実施
- 関連施設の整備における県内企業の技術の活用

1～3 のプロジェクトを横断的に支える取り組み

- 関西圏での高知家プロモーションの展開
- 関西圏の関係人口へのアプローチの強化とリターンの促進
- 関西圏の総領事館等とのつながりを活かしたグローバル化の推進
- 関西圏から本県への企業誘致の推進



県内市町村と連携した関西圏の自治体・企業・団体等とのさらなるネットワークづくり

観光客の誘致や外商の促進によって経済活力を高める

2 食品等外商拡大プロジェクト

戦略の
方向性

近距離に位置し、歴史的にも深いつながりを持つ関西圏とのこれまでのネットワークを土台としながら、各分野の「経済連携をさらに強化」することにより、コロナ禍における社会の構造変化への対応などを踏まえた外商拡大の取り組みを進める。

数値
目標

- 農業分野 ○関西圏の卸売市場を通じた県産青果物の販売額(年間)
直近値(R元) : 108億円
▶目標値(R5) : 120億円

- 水産業分野 ○関西圏の高知家の魚応援の店への販売額(年間)
直近値(R2) : 1.0億円
▶目標値(R5) : 2.0億円

- 食品分野 ○関西圏の卸売市場関係者等を経由した水産物の輸出額(年間)
直近値(R元) : 1.3億円
▶目標値(R5) : 5.5億円

- 林業分野 ○地産外商公社の活動による関西圏での成約金額(年間)
直近値(R元) : 12.3億円
▶目標値(R5) : 20.3億円

- 商工業分野 ○関西圏への土佐材出荷量(年間)
直近(H30) : 2.4万m³
▶目標値(R5) : 3.1万m³

- 産業振興センターの外商支援による関西圏での成約金額(年間)
直近(R元) : 13.9億円
▶目標値(R5) : 23.2億円

戦略1 パートナーとの連携強化による外商拡大

これまで培ってきた関西圏のパートナー（企業・団体等）との連携を強化することにより、各産業分野の外商の拡大につなげる

1 卸売市場関係者・企業等と連携した外商拡大

食品関係

- 農業分野 (1) **関西圏の卸売市場関係者との連携強化**による県産青果物の販売拡大
・販売拠点量販店での高知フェアの開催
・仲卸業者の産地招へいの実施
- (2) **関西圏の卸売市場関係者と連携した量販店等への販売拡大**
・量販店等への販促活動の強化（高知フェアの開催、販促資材の提供等）
- (3) **関西圏の卸売市場関係者との連携**による中国・東南アジアを中心とした輸出の拡大
・現地パートナーとの連携強化
・海外見本市や商談会への参加を支援
- (4) **関西圏に拠点を置く大手卸売業者とのつながりを活用**した外商拡大
・大手卸売業者主催の展示商談会への出展による販売拡大
- (5) **大阪市中心部における大規模開発をターゲットとした外商活動の展開**
・新設される大規模商業施設等への営業活動の強化



等

非食品関係

- 林業分野 (1) **関西圏の流通拠点企業と連携**した外商活動の強化
・関西圏への効率的な共同輸送の強化
- (2) **関西圏の土佐材パートナー企業と連携**した外商活動の強化
・パートナー企業の増加に向けた商談会の開催
・パートナー企業等が企画する土佐材PR活動を支援
- 商工業分野 (3) **関西圏の商社と連携**した外商活動の強化
・見本市等への出展及び商談会の開催
- (4) **関西圏の包括協定企業と連携**した外商活動の強化
・大規模見本市への共同出展

2 高知県ゆかりの飲食店等との連携強化による外商拡大

食品関係

- 食品分野 (1) 「**高知家の逸品応援の店**」等と連携（ショールーム機能の付与等）した県産品の認知度向上及び販売拡大
・県産品の取扱額の拡大に向けた店舗訪問営業の強化
・飲食店等による高知フェアの開催
・観光や県産品の情報発信機能の強化
- (2) 「**高知家の魚応援の店**」との関係強化による水産物の販売拡大
・店舗への訪問営業や産地招へい機会の拡充
・高知フェアの開催



等

戦略2 ウィズコロナ時代に対応する商品開発や外商活動の推進

コロナ禍による社会の構造変化に対応し、ニーズに応じた商品開発や効果的な外商活動を推進することにより外商の拡大につなげる

食品・非食品関係共通

- 新しい生活様式に対応した営業活動の強化**
・デジタル技術を活用した営業活動の実施
・オンライン商談会の実施 等

食品関係

- (1) **地域に密着した量販店への販路開拓**
- (2) **新しいニーズに対応した水産加工・冷凍保管施設の立地、既存加工施設の機能強化の促進**
- (3) **関西圏に拠点を置く大手卸売業者と連携した市場ニーズに訴求する商品開発**
- (4) 直接販売による県産農畜水産物の販売拡大
・Webサイトを活用した販売拡大 等

関西圏での外商体制を抜本強化

[農業・水産業・食品分野]

- (1) 地産外商公社大阪グループ（3名→4名）

[林業分野]

- (2) TOSAZAIセンター関西駐在（0名→1名）

[商工業分野]

- (3) 産業振興センター大阪事務所（3名→4名）

3 万博・IR連携プロジェクト

戦略の
方向性

大阪・関西万博やIRなどの「大規模プロジェクトを契機」に、関西圏を訪れる国内外の観光客をターゲットとして、本県への誘客を促進するとともに、新たに整備されるプロジェクト関連施設への県産品等の外商拡大の取り組みを進める。

大規模プロジェクトによる経済活力の高まり

大阪・関西万博

■ 経済波及効果
約2兆円

■ 来場者数
約2,800万人

■ パビリオン等
135棟整備

出展：大阪・関西万博の概要
(経済産業省作成)

大阪IR

■ 経済波及効果
・開業初年度まで
約2兆円
・開業以降(毎年)
7,600億円

■ 年間来場者数
1,500万人

出展：大阪IR基本構想
(大阪府・大阪市作成)



戦略1 関西圏を訪れた国内外の観光客に観光地・高知を訴求し誘客

関西圏を訪れた国内外の観光客をターゲットとしたセールス&プロモーションの推進

国内外に向けたセールス&プロモーションの推進

- ・ ウィズ、アフターコロナを見据えた観光地の磨き上げと外貨を「稼ぐ」仕組みづくり(再掲)
- ・ より一層の誘客を目指した国内旅行者に対する高知観光の訴求(再掲)
- ・ 大阪・関西万博を見据えたインバウンド施策の展開(再掲)



戦略2 関連施設での県産食材の活用

関連施設や周辺飲食店等での県産食材の活用に向けて、「食品等外商拡大プロジェクト」と連動した取り組みを推進

1 県産食材の活用に向けた営業活動の実施

- ・ 関西圏に拠点を置く大手卸売業者等とのつながりを活用した**営業先企業等の情報収集**

2 関西圏のパートナーとの連携による県産食材の外商拡大

- ・ 卸売市場関係者・企業等と連携した外商拡大(再掲)
- ・ 高知県ゆかりの飲食店等との連携強化による外商拡大(再掲)



3 多様な食文化に対応した商品開発の促進

- ・ 関西圏の市場ニーズを取り入れた商品力アップへの支援(再掲)
- ・ ジェトロとの連携による**輸出対応型商品づくりへの支援**



戦略3 関連施設の整備にあたっての県産木材等の活用

関連施設での県産木材や県内企業の技術の活用に向けて、実施主体や参加企業等への提案及び営業活動を推進

1 万博・IRの実施主体や参加企業等への情報収集及び提案の実施

- ・ 「C LTで地方創生を実現する首長連合」等による**日本国際博覧会協会への提案**
- ・ 関係機関と連携した個別訪問による**情報収集及び提案**



2 万博・IRの実施主体や参加企業等への営業活動の実施

- ・ 関係機関と連携した**個別訪問による販路開拓**
- ・ 商談会の開催(関西圏及び県内)を通じた個別取引支援

2025

大阪・関西万博開幕